

美しい新緑の季節、心の隅々まで洗われるようですね。

“初めまして、の環境に、子どもたちは
少しだけ慣れた頃でしょうか。

子どもだけでなく、ママ友や同僚、近隣の
人達がガラリと変わって、その付き合い方に
少々戸惑い気味の方もいらっしゃるのでは？



そう、人との出会い、それに続く「お付き合い」は楽しいことが一杯で、
とても素晴らしいものですが、非常に繊細なものでもあるのです。

親子・家族を含めた日々の「人間関係」は、永い人生
で、重きを置くべき課題であり、生涯に渡って鍛錬すべ
きものであるような気がします。

そういう私、半世紀以上生きていてもまだまだ成長途
上。時には、心が折れそうなほどの失敗も・・・

古いもので恐縮ですが、その昔流行った歌に、こんなフレーズが。



♪『何気ない 心のふれあいが 幸せを連れてくる

人はみな 一人では 生きていけないものだから』

(「ふれあい」の歌詞より)

♥ きょうだい喧嘩、どう対応したら？

毎日繰り返される、きょうだい喧嘩に悩むお母さん、とても多いのでは
ないでしょうか。

専門家は、「大きな危険が無い限り基本的には親は見守り、介入するのは
出来るだけ避ける。お兄ちゃんなんだから！などと言わず、意識して公平
に接する事を心掛けて。」とアドバイスしています。



“思うようにならない他者がいる、ことを身近に知ると同時に、
友達との喧嘩と違い、その後も一緒に生活であるため、喧嘩で
出来た傷が痛そうだったり辛そうだったりの姿に、相手の気持
を考え、手加減する等の経験が積み重ねられるのだと言います。

日頃から、子どもが納得する家庭のルールを作っておいたり、落ち着い
てから子供の気持を尋ね、共感する親の余裕も大切なことかも知れません。